

# ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

## No. 19

★今年は、小・中学生の利用者が多数訪れました。「総合的な学習の時間」の活動の一つ、「調べ学習」ということで、図書室に多くの質問がありました。今回は、基本的な図書の探し方についてご紹介します。（書名の後の( )の数字は請求番号です）

**問** テーマは大体決まっているが、何にしぼってよいかわからない？

**答** 基本的な歴史の本等で、調べようとしているテーマの概略(どうのことをいっているか)をとらえてみましょう。その中から、興味ある事柄、調べたいものを探しましょう。

例えば、「昭和(二万日の記録)」(210. 7 Ko19 開架)

・「昭和日本史」(210. 7 Sh97 開架)

・「子どもの昭和史」(210. 7 Ta33 開架)

・「朝日新聞に見る日本の歩み」(210. 6 A82 開架) 他

◎ 調べたいことが決まったら…、

1. 参考図書で調べる。

いきなり専門的な本を読んでもわからないことが多いので、最初は百科事典などで一般的なことや辞書でことばを調べると、ほとんどのことがわかります。

1) 百科事典…さまざまな事項を説明した本＝「世界大百科事典」「日本大百科全書」他

2) 辞典…言葉の発音、意味、使い方＝国語辞典、漢和辞典、英和(和英)辞典、他

テーマ別＝地名辞典、人名事典、郷土資料事典、生活学事典、遊びの事典、昭和史の事典、他

用語集＝現代用語の基礎知識、知恵蔵、imidas、他

3) 年鑑…1年間のできごとや統計をまとめた本＝朝日年鑑、読売年鑑

2. 検索端末を使って、調べたい「ことば」では、どういう本があるか探してみる。

☐図書・雑誌 → ☐図書 → ☐ことば → 調べたい「ことば」を入力

書名や目次で該当の本を探します。たくさん本がでてきますが、専門的な本が多いので、自分でわかる本を見つけてみましょう。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等がわからない場合は、カウンター職員までお気軽に…。

なお、図書室でのマナーを守りましょう。

とうとう20世紀も終わり、21世紀が始まるわけです。長かったなあ…。と言っても私は百歳ではありません。とにかく年の瀬と言うと、それはもう…もう一冊…ですね。

一年を振りかえって、我ながら「もう一冊、もう一冊…」と随分本棚の前をうろうろしたものです。昭和館の検索案内が目的で始まった、もう一冊も、知らないうちに神田の古本屋さんまで出かけたことも有りました。

そうそう、古本屋さんと言えば、最近どんどん増殖しているチェーン店方式の古本屋さんがあるのに気がつきませんでしたか？。そう、ブック・オフっていう、古本屋さんです。全国に400店、東京だけで30店はあると思いますが、なかなか面白いシステムの本屋さんです。今回の…もう一冊…は、ブックオフに寄り道しましょう。

西武池袋線の江古田近くにブックオフがあり、息子に教えられて行ったのが1年くらい前でしょうか？。案外にまともな本が基本的に半額、半額以外はオール100円！！。中には、新刊として出たばかりのものも少なくありません。

「面白い商売だなあ」と思いながら、数冊を買って帰りました。その後気にしてみていると、私の住んでいる中野の周りに次々とチェーン店が開店するでは有りませんか！。基本的に夜中の零時まで営業しているので、夕食後の腹ごなしにちょっとドライブすると、車で10数分で行ける範囲に10軒以上のブックオフが開店していたのです。いくらなんでもこんなに急速に増殖したチェーン店は他には無いのではないのでしょうか。

うむ、日本人もやっと古本に目覚めたのか。と感心しながら1日おきくらいに数軒を回るのですが、やはりフツの古本屋さんではないことに気がつきます。

まず、店員が本を知らない。…ま、これは仕方が無い。全員がアルバイトなんですから。次に本の価値の評価をしない。これは画期的なこと。本の価値判断こそ古本さんの腕であり、ノウハウなので、これは凄いことです。だからこそアルバイトで出来るわけです。従ってブックオフの買い入れは、本が綺麗かどうかだけが判断基準で、しかも買い入れ価格は殆どタダです。もっとも、こんな割り切り方をしたからこそ出来る商売だと思いました。

実際のところ、フツの古本屋さんならツブす（廃棄）ような本を並べていたり、専門店なら5～6000円の本が100円の棚の中にあったり（ホント、）。買うほうは良いのですけれど、少々考えさせられることも有ります。現実的な問題として、ブックオフは新刊本や古本の流通システムにも影響を与え始めています。

私のように新刊書店、古本屋、出版者、著者それぞれにたくさんの知人がいるうえに、自分の仕事場が図書館という「本漬け」の生活を送っている人間から見ても、ブックオフ問題？は、なかなか考えさせるものがあります。

みなさんも、一度近くのブックオフの棚の前で「もう一冊」を探して見ませんか。

では、みなさんの2001年が良い年でありますように。 (午睡)

— 図書室から —

21世紀はもう目の前。子供の頃「どんなだろう？」と思い描いていた時がやってきます。「戦争の世紀」といわれた20世紀、繰り返してはいけない願いをもって、新世紀を迎えたいものです。

\*コインロッカーの使用にご注意ください。

図書室入口に設置してある、コインロッカーのご利用は「当日限り」になっています。お帰りには、取り忘れないようご注意ください。なお、貴重品の利用はおさげください。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 19  
2000年12月23日 発行  
編集・発行 昭和館 図書室  
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1